

## 「令和4年度いわて新農業人チャレンジファーム第16回研修を開催しました！」

第16回の研修は、令和4年9月16日(金)に、講義を雫石町御所公民館で、実習を南畑の Cottageむらで行いました。

今回の講義は、就農に向けた農業関係資金や補助事業などの支援策と、岩手県が開発した営農計画作成システムの概要でした。

農業関係資金等の支援策では、「農業を始めたい」、「農機具を購入したい」などの目的から逆引きできる資料の内容や、支援策が多い認定新規就農者等について学びました。

また、営農計画作成シートに関する講義では、システムの内容に加えて、農業経営費等の分類、損益分岐点の計算と分析方法、国の「新たな農業経営指標」について学びました。

受講生の中には、就農の参考にするため、農業改良普及センターへ営農の相談に行きたいという方もいました。

実習は、各コースのほ場に分かれて、ピーマンの収穫、ねぎの追肥・土寄せ、こまつなの間引き、はくさいの追肥・土寄せを行いました。

ねぎの土寄せでは、根が上に来ているのを確認してから、葉身の分岐部より上に土がかからないように、注意しながら行いました。

こまつなの間引きは、子葉が展開した頃に行う1回目の間引きで、2～3cm間隔になるように行いました。

はくさいの追肥では、防虫ネットを剥がしてから、畦の肩に追肥し、根を切らないように通路の土を寄せ、ネットを元に戻しました。

第17回の研修は、9月30日(金)、10月1日(土)に、雫石町南畑の Cottageむらで、病虫害・雑草総合管理②と、これまでの講義・実習の振り返りを行う予定です。



講義「営農計画作成支援シートについて」の様子



こまつなの間引きの様子



ねぎの追肥・土寄せの様子



はくさいの追肥・土寄せの様子